

お母さんの産後ケア

産後のお母さんの体と心のケアはこちらから。

1 産婦健康診査 お問い合わせ 0568-85-6170 〈こども家庭支援課〉

母子健康手帳別冊の「母と子のしおり」内にある「産婦健康診査受診票(2回分)」をご利用ください。

- ◆対象者 産婦(出産後8週以内)
- ◆利用可能機関 愛知県内の医療機関(愛知県外の医療機関や助産所(愛知県内含む)で受診する場合は助成制度有り)
- ◆持ち物 産婦健康診査受診票(2回分)他。詳しくは産婦健康診査を受ける医療機関などに確認してください。

2 春日井市民病院でできること

お問い合わせ・手続き 0568-57-0057 〈市民病院産婦人科病棟〉

産後ケア入院

お母さんと赤ちゃんが一緒に泊まり、24時間体制で助産師から授乳やおむつ交換などの育児の支援や相談が受けられます。

- ◆対象 産後2か月までのお母さんと赤ちゃん

母乳の相談

◆おっぱい外来

母乳育児の相談や授乳の指導を助産師が行います。

◆桶谷式乳房外来

母乳の出を良くし、赤ちゃんが飲みやすくなる痛くない桶谷式乳房マッサージを、資格を有する助産師が行います。

※初診と再診で金額が異なります。春日井市民病院で出産された方は、再診で受けられます。

育児相談

助産師が乳児をもつお母さんの育児相談やアドバイスをを行います。

- ◆対象 市民病院産婦人科に受診歴がある人
- ◆時間 平日(月～金)9:00～16:00
- ◆申し込み 当日9:00～15:00までに市民病院1F正面玄関「案内カウンター」までお申し込みください。

TOPIC

小児アレルギーセンター お問い合わせ 0568-57-0057

〈市民病院小児アレルギー外来〉

■小児アレルギー外来で診療する病気

アトピー性皮膚炎・食物アレルギー・気管支喘息・アレルギー性鼻炎

小児アレルギー外来は、アレルギー専門医が診療を行っており、県内でも数少ない日本アレルギー学会専門医教育研修施設に認定されています。アレルギー専門の知識を身に着けたPAE(小児アレルギーエドゥケーター)やCAI(アレルギー疾患療養指導士)の資格をもつ看護師と管理栄養士を中心とした複数の看護師、管理栄養士が診

療をサポートしています。

特に食物アレルギーの診療に力を入れており、軽症から重症までの様々な重症度の食物アレルギー児に対応する目的で、食物経口負荷試験を年間900件ほど行っています。

- ◆外来受付 8:30～11:30
- ◆休診日 土曜日、日曜日、祝休日、年末年始(12/29～1/3)

3 産後ケアのご案内(予約制) お問い合わせ 0568-85-6170 <こども家庭支援課>

産後も安心して子育てができるよう、委託している医療機関及び助産所で、からだところのケア及び育児のサポートなどを受けることができます。

※詳細はホームページに掲載

- ◆対象者 出産後1年未満の母親とその乳児
- ◆内容 ①ショートステイ(宿泊型) ②デイサービス(通所型) ③アウトリーチ(訪問型)があります。
- ◆利用の申請 事前に市へ申請し、「承認通知書」を受け取る必要があります。
- ◆予約 希望施設に直接予約してください。
- ◆利用料 利用する内容や日数によって異なります。詳しくはホームページで確認してください。



4 妊娠中から産後の体と心に関すること

妊娠中や出産後、気分が落ち込んだり、何もする気がしない…。それはマタニティブルーかもしれません。マタニティブルーが長く続く場合は産後うつ病になることもあります。ひとりで抱え込まず、相談しましょう。

相談名	相談先		電話番号
女性の健康なんでも相談	愛知県助産師会	月曜日～土曜日 13:30～16:30	090-1412-1138
メンタルヘルス相談	地域共生推進課	面接は予約制	0568-85-6172
	春日井保健所		0568-31-0750

◆こころの体温計 赤ちゃんママモード

赤ちゃんを育てているお母さんの心の健康状態をチェックします。

携帯電話・パソコンからアクセス▶<https://fishbowlindex.jp/kasugai/>

春日井市 こころの体温計



お父さんのための子育て応援アプリ

愛知県では、お父さんのための子育て応援アプリ「子育てハンドブック お父さんダイスキ」を無料配信しています!

ダウンロードサイト

Android用

Google Play Storeで「子育てハンドブック」と検索

iPhone用

App Storeで「子育てハンドブック」と検索

※スマートフォンをお持ちでない方には、あいちはぐみんネットからPDF版の閲覧及び簡易版のプリントアウトができます。

あいち
はぐみんネット

